



田尻さくら通信

宮城県田尻さくら高等学校 〒989-4308 大崎市田尻沼部字中新堀 137 <https://tajiri-hs.myswan.ed.jp>



ひとり芝居

— さくら文化講演会(1年次) —

12月7日(木)5・6校時、さくら文化講演会として「アクターディレクターライター」高山広さんをお迎えし、1年次および科目履修生を対象に「ひとり芝居」鑑賞を行いました。高山さんには開校以来、毎年、本校生徒を「劇励」していただいております。今年も笑いの中に感動ありの素晴らしいステージを披露していただきました。ありがとうございました！

<生徒の感想より(抜粋)>

- ・「自分らしく生きていいんだ」と思えるような気持ちになりました。
- ・ぼくも高山さんのように人を笑顔にできる人間になりたいです。
- ・これまで言えなかったことは今言えばいいとか何度失敗してもいいんだという言葉が響きました。
- ・心に響くようなフレーズやシーンがたくさんあり、思わず涙が出そうになりました。



高山さん制作の絵本「さくらばあちゃんのいる街」を、本校に寄贈いただきました！
図書室で閲覧できます！



合格



進路決定者の話を聞く会



12月21日(木)に3多年次生を講師に迎え、1・2年次対象の「進路決定者の話を聞く会」が行われました。3多年次の講師に選ばれた生徒たちは、総合的な探究の時間で各自の進路活動のまとめを行い、その年次発表会を経て講師に選ばれました。参加した生徒からは、「自己理解ノートを作成し、自己肯定感を上げていきたい。」や「人前で話すことが苦手なので早いうちから面接練習に力を入れたい。」という感想がありました。



新春恒例 書き初め書道展 1月のギャラリー

新年恒例の「書き初め書道展」には、本校書道受講生徒・書道愛好会生徒の計12名、社会人聴講生8名、および沼部小学校から4年生・6年生計40名、田尻小学校から5・6年生2名の総計62点の出品がありました。

今年の干支や自分の目標、沼部小学校6年生の「出発」など、前向きになれる生き生きとした言葉が並び、新年のギャラリーにふさわしい明るい気持ちになれる力作がそろいました。ありがとうございました。



9月から12月 ギャラリー展示紹介

今年度は、5月にコロナが第5類に移行したことを受けて、月替わりで展示を行うことができました。今後も生徒の活躍の様子や作品をはじめ、地域の方々の作品も展示していきたいと思っております。



9月 柴田菜々瀬作品展
(本校卒業生)



10月 安住英之先生日本画展



11月 合同陶芸展
中新田・貞山・田尻さくら



12月 クリスマスツリー

さくらチャレンジ講座2024(科目履修生)の募集について

次年度の募集を、2月9日(金)～20日(火)の期間で行います。

「募集要項」「科目案内」「さくらチャレンジ講座(科目履修生)申込書」は、2月6日(火)以降、本校事務室で配布します。また、本校ホームページからもダウンロード可能です。

田尻さくら高校ホームページURL <https://tajiri-hs.myswan.ed.jp>
スマホ等をご利用の方は右のQRコードから →



編集後記 この度の能登半島地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日でも早く平穏な生活を取り戻すことができますよう、お祈り申し上げます。